

第11回全国高校生手話パフォーマンス甲子園

本大会出場チーム一覧

(予選審査結果)

■ 演劇・コント・ポエム等部門

【①得点順枠（5チーム）】※審査得点の高い上位4チーム及び③枠で選出がないことによる振替1チーム

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 関東	埼玉県	大宮ろう学園	おおみやろう	212	3
2 九州・沖縄	熊本県	熊本聾学校	くまもとろう	211	10
3 近畿	奈良県	奈良県立ろう学校	ならけんりつろう	204	11
4 北海道・東北	福島県	聖光学院高等学校	せいこうがくいん	192	初
5 近畿	京都府	京都府立聾学校	きょうとふりつろう	177	4

【②合同チーム枠（1チーム）】※①を除き聴覚障がいを対象とする特別支援学校高等部とその他の学校で構成された合同チームの中から審査得点が最も高いチームを選出

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 中国・四国	愛媛県	済美平成中等教育学校・松山聾学校	さいびへいせいちゅうとうきょういく・まつやまろう	177	2・6

【③初出場枠（選出なし）】※①・②を除きこれまで本大会に出場したことのない最上位チームを選出（選出条件上位10チーム以内を満たすチームがなかったため、選出なし）

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 -	-	選出なし	-	-	-

【④開催地枠（1チーム）】※①・②・③を含め開催地鳥取県の最上位チームを選出

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 中国・四国	鳥取県	鳥取城北高等学校	とっとりじょうほく	182	8

【⑤招待枠（1チーム）】※能登半島地震で特に被害が甚大であった石川県のチームを選出

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 中部	石川県	石川県立ろう学校・田鶴浜高等学校	いしかわけんりつろう・たつるはま	189	2・11

[本大会の演技順]

順番	都道府県名	学校名	備考
1	石川県	石川県立ろう学校・田鶴浜高等学校	
2	鳥取県	鳥取城北高等学校	
3	愛媛県	済美平成中等教育学校・松山聾学校	
4	京都府	京都府立聾学校	
5	福島県	聖光学院高等学校	
6	奈良県	奈良県立ろう学校	
7	熊本県	熊本聾学校	
8	埼玉県	大宮ろう学園	

■ ダンス・歌唱部門

【①得点順枠（6チーム）】※審査得点の高い上位4チーム及び②、⑤枠で選出がないことによる振替2チーム

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 近畿	大阪府	久米田高等学校	くめだ	213	2
2 中国・四国	岡山県	明誠学院高等学校	めいせいがかいん	207	4
3 近畿	兵庫県	神戸野田高等学校	こうべのだ	200	初
4 九州・沖縄	宮崎県	五ヶ瀬中等教育学校・宮崎日本大学高等学校	ごかせちゅうとうきょういく・みやざきにほんだいがく	197	初
5 中国・四国	島根県	松江ろう学校	まつえろう	169	初
6 関東	東京都	足立東高等学校	あだちひがし	167	初

【②合同チーム枠（応募なし）】※①を除き聴覚障がいを対象とする特別支援学校高等部とその他の学校で構成された合同チームの中から審査得点が最も高いチームを選出

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 -	-	選出なし	-	-	-

【③初出場枠（1チーム）】※①・②を除きこれまで本大会に出場したことのない最上位チームを選出

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 九州・沖縄	福岡県	北九州市立高等学校	きたきゅうしゅうしりつ	175	初

【④開催地枠（1チーム）】※①・②・③を含め開催地鳥取県の最上位チームを選出

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 中国・四国	鳥取県	米子東高等学校	よなごひがし	178	5

【⑤招待枠（応募なし）】※能登半島地震で特に被害が甚大であった石川県のチームを選出

地域名	都道府県名	学校名	よみ	得点	本大会出場回数
1 -	-	選出なし	-	-	-

[本大会の演技順]

順番	都道府県名	学校名	備考
1	鳥取県	米子東高等学校	選手宣誓チーム
2	福岡県	北九州市立高等学校	
3	東京都	足立東高等学校	
4	島根県	松江ろう学校	
5	宮崎県	五ヶ瀬中等教育学校・宮崎日本大学高等学校	
6	兵庫県	神戸野田高等学校	
7	岡山県	明誠学院高等学校	
8	大阪府	久米田高等学校	